

一三五〇番

近江あふみのや 八橋やばせの篠しのを 矢やはがずて まことあり
得えむや 恋こひしきものを

一三五一番

月草つきくさに 衣ころもは摺すらむ 朝露あさつゆに 濡ぬれてののち後は
うつろひぬとも

一三五二番

我あが心こころ ゆたにたゆたに 浮うき尊ぬなは 辺へにも沖おきに
も 寄よりかつましじ

一三五三番

石上いそのかみ 布留ふるの早稲田わさだを 秀ひでずとも 縄なはだに延は
へよ 守もりつつ居をらむ